

2. 「角型エレメント推進工法による鉄道駅部大断面トンネルの構築 (相鉄・東急直通線 綱島トンネル)」

角型エレメント推進工法の適用により、任意な形状の躯体構築及び堅い地盤内での長距離推進（35m程度）が可能であること、到達立坑を設置せず推進機を発進立坑側から回収する方法などが確認されています。今後、同様な条件における非開削工法の適用が大いに期待できるものであり、都市部の地下空間を中心とした国土のさらなる有効利用の促進に寄与することから、施工者である戸田建設（株）と連名で受賞に至りました。

